



平成19年6月22日

各 位

会 社 名 **株 式 会 社 J ス ト リ ー ム**
本社所在地 東京都渋谷区渋谷三丁目25番18号
代表者氏名 代表取締役会長兼社長 白石 清
(コード番号：4308 東証マザーズ)
問い合わせ先 執行役員 広報IR室長 保 住 博 史
電話 03-4363-7100

親会社等に関する事項について

当社の親会社等に関する事項を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 親会社等の商号等

(平成19年3月31日現在)

親会社等	属性	親会社等の議決権 所有割合 (%)	親会社等が発行する株券が 上場されている証券取引所等
トランス・コスモス 株式会社	親会社	44.6% (44.6%)	株式会社東京証券取引所 市場第一部
トランス・コスモス インベストメント アンド ビジネス ディベロップ メント インク	その他の 関係会社	44.6%	なし

(注) 親会社等の議決権所有割合欄の () 内は、間接被所有割合で内数である。

2. 親会社等のうち、当社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

当社の株式は、米国のトランスコスモス インベストメント アンド ビジネス ディベロップメント インクが44.6%所有いたしておりますが、同社はトランス・コスモス株式会社の100%子会社でありますので、トランス・コスモス株式会社が実質的な親会社であり、かつ、当社に与える影響が最も大きい会社となります。

3. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社との関係

①親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係

当社は、トランス・コスモス株式会社を中心として構成される企業集団に属しております。トランス・コスモスグループは情報サービス事業を営んでおり、当社はその中でマーケティングチェーンマネジメントサービスという事業領域の中で動画・音声を使ったリッチなウェブコミュニケーションを実現するためのサービスとインフラを提供しております。当社はトランス・コスモス株式会社及びその兄弟会社と事業上の関係をもっております。当社の事業領域について、当社は同グループ内で独立した地位を確立しており、競合関係にある同グループ企業はありません。

トランス・コスモス株式会社との人的関係については、平成19年3月末現在において当社役員12名（取締役8名、監査役4名）のうち、取締役3名、監査役1名がトランス・コスモス株式会社の役員及び従業員を兼務しております。

(役員)の兼務状況

役職	氏名	親会社等またはそのグループ企業での役職	就任理由
社外取締役	石見 浩一	トランス・コスモス株式会社 取締役副社長 マーケティングチェーンマネジメントサービス統括責任者	同取締役はトランス・コスモス株式会社の要職に就いており、グループ経営戦略の観点から助言、提言を行うべく当社取締役に就任しております。
社外取締役	藤元 伸彦	トランス・コスモス株式会社 上席常務執行役員 営業統括 デジタルプロモーション第一営業本部長	同取締役はトランス・コスモス株式会社のBtoCビジネス関連の要職に就いており、業界に関する知見が豊富であることから当社取締役に就任しております。
社外取締役	早見 泰弘	トランス・コスモス株式会社 常務執行役員 営業統括 Webインテグレーション営業本部長	同取締役はトランス・コスモス株式会社のBtoCビジネス関連の要職に就いており、業界に関する知見が豊富であることから当社取締役に就任しております。
社外監査役	荒木 正敏	トランス・コスモス株式会社 執行役員 経理財務本部長	同監査役は同社の経理財務関連の要職に就いており、上場会社の経理財務面に関する知見が豊富であることから当社監査役に就任しております。

②親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係などの面から受ける経営・事業活動等への影響等

当社はトランス・コスモス株式会社およびそのグループ企業との協力関係の下、トランス・コスモスグループの経営資源を有効活用しつつ事業を展開しております。同社の営業規模からくる豊富な顧客層へのアクセスや、ベンチャーキャピタル業務の展開などから得られる情報収集能力、短期間に株式公開や公開市場変更などを行ってきたことによる経営実務面でのノウハウなどを活用できておりま

す。

③親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動等への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びその為の施策

トランス・コスモスグループは大手通信系の企業群に属さない独立系の企業集団であるため、同グループに属することによる当社の事業展開に関する制約はほとんどありません。当社はインターネット業界の中でも映像配信に事業の中核があり、トランス・コスモスグループの多数の企業内においても、代替可能性がなく独立した地位を持っております。また当社はトランス・コスモス株式会社に対して映像配信、制作などのサービスを提供しておりますが、当社の事業活動はこうしたグループ内の取引に依存する状況にはありません。

④親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社はトランス・コスモスグループの各企業と協力関係を保ちながら事業展開する方針ですが、グループ内での事業領域の棲み分けがなされており、また招聘しております取締役、監査役による当社経営への影響は、独自の経営判断を妨げるものではなく、独立性が十分に確保されているものと認識しております。

4. 親会社等との取引に関する事項

親会社等との取引に関しては、平成 19 年 5 月 17 日に発表いたしました「平成 19 年 3 月期決算短信」32 ページに記載の「関連当事者との取引」をご参照ください。

以上